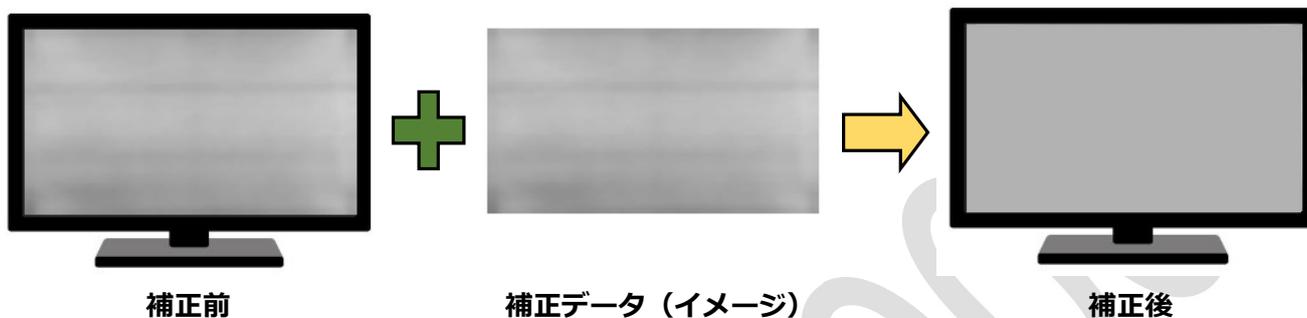


色むら／輝度むら補正システム（FPD 用）

型番：CV-CH2000

概要



FPD の色むら、輝度むらを補正するシステムです。

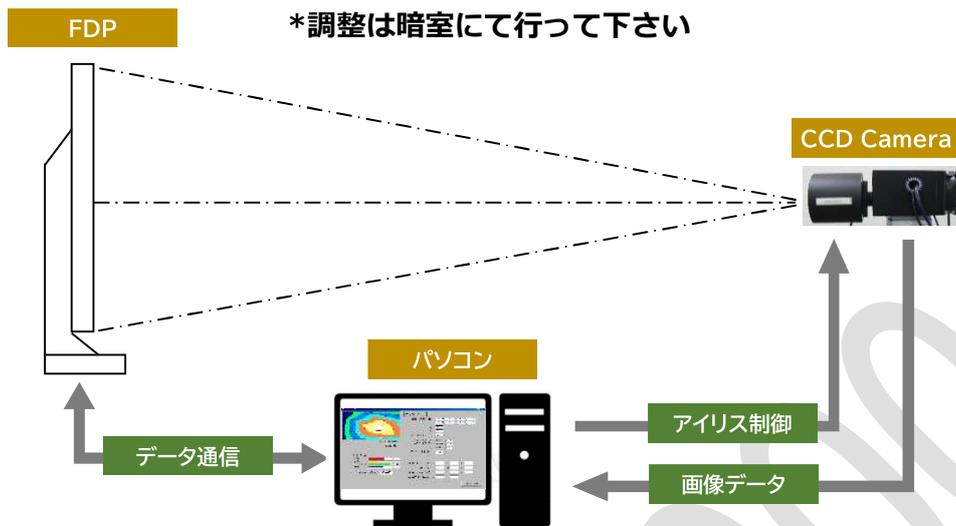
色や輝度のむらが少ないと言われる FPD にも液晶むらやバックライトの不均一性の原因でむらが発生することがあります。そこで、これらを改善させるため、カメラで表示画像を撮影、その情報を分析して補正データを作成します。補正データは製品内のメモリーに格納されます。

本システムは生産ライン用のシステムとして設計されていますので、生産現場では「スタートボタン」を押すだけの簡単な操作で補正開始から終了まで全自動で動作します。

用途

- ・ FPD の色むら／輝度むら調整

システム図



色むら／輝度むらの補正回路はお客様でご準備いただきます。

もし、ご要望があるようでしたら、どのような回路にするかについてはコンサルタント致します。

主な仕様

調整時間	約 3 分 (平均)	補正の設定 (階調数、分割数等) で変わりますのでご相談下さい。
調整精度		調整精度の保証はしておりません。詳しくはお問合せ下さい。
測定可能 最小スクリーン輝度	4 cd/m ²	入力レベル 10% 付近の暗い階調の補正が可能です。
システム仕様	P C 部	OS : Windows Data 通信 : RS232C (以下、その他特徴 3 をご参照下さい。)
	C C D カメラ部	2/3 型 CCD CCD 解像度 : 1920 (H) × 1080 (V) ズームレンズ仕様 : f=12.5~75mm (電動 6 倍ズーム)

その他特長

1. 画像キャプチャー用の CCD カメラレンズはズームレンズですので、自由度の高いカメラ設置が可能です。(設置方法、場所につきましては、お打合せにて確認させていただきます。)
2. 色むら／輝度むら補正を行うには、予め設定データに対する輝度変化の状態を定量的に知っておく必要があります。これを補正係数と呼んでいます。本システムではこの補正係数を自動的に取得する機能が装備されています。
3. データ通信のインターフェースは SPI , I2C 等に対応可能ですが、詳細な仕様については確認させていただきます。
4. 色むら補正後の評価ツールとしてクレモビジョンオリジナルの色むら評価方式も準備しております。一つの数値で画面全体の色むらの状態を評価しますので、感覚的に非常に判りやすく、データの管理も容易です。このツールはオプションになっておりますので、ご相談下さい。